

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		小学校体育館エアコン整備					所管	教育委員会 庶務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始]	平成28年度
		[小 柱]							[終了予定]	平成31年度
		[施 策]								
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区教育委員会事務局処務規則						
	事業対象	直接的な対象:体育館エアコン未整備の小学校 最終的な対象:未整備の小学校在学児童								
	事業目的	小学校体育館にエアコンを整備することにより、児童の熱中症等健康管理や学習効率の向上を図る。								
	事業内容	未整備校に体育館エアコンを計画的(平成28年度~31年度)に整備する。								
委託の有無	なし	委託内容								
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度			
	活動指標	整備校数	校	2	-	-	3			
		整備校数(累計)	校	11	-	-	3			
	決算額 (単位:千円)					-	-	69,563		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				-	-	535		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				-	-	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				-	-	69,563		
		総経費				-	-	70,098		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				-	-	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				-	-	0		
一般財源(区負担額)				-	-	70,098				
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	近年の夏場の高温化に伴い、児童の熱中症など健康面の管理や授業効率向上の観点から、良質な教育環境の整備は必須である。							
	効率性	3	夏休みに一括工事することで、授業や学校行事等の使用上の影響を最小に抑えるとともに、経費抑制にもつながっている。							
	手段の適切性	3	学校と十分に調整を行い進捗管理を徹底するなど、計画的に整備を行っている。							
	目的達成度	3	予定通り3校整備済みである。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			
児童の教育環境の向上とともに、地域活動の拠点・避難所機能の充実を図るため、限られた期間内で計画的に工事を進めなければならない。						維持				